



真島小学校

長野市内の小中学校環境活動

2023年(R5年)度は、こんな環境活動を行いました。

<p><b>アルミ缶・牛乳パック等の資源回収</b></p>		<p><b>花や野菜の栽培</b></p>	
内容	<input checked="" type="checkbox"/> ①アルミ缶回収 <input checked="" type="checkbox"/> ②牛乳パック回収 <input type="checkbox"/> ③ペットボトルキャップ回収 <input checked="" type="checkbox"/> ④古紙回収 <input type="checkbox"/> ⑤その他	内容	<input checked="" type="checkbox"/> ①一人一鉢 <input checked="" type="checkbox"/> ②花壇整備 <input checked="" type="checkbox"/> ③野菜作り <input checked="" type="checkbox"/> ④米作り <input type="checkbox"/> ⑤その他
実施日	①②④6月	実施日	①11～3月 ②③4～11月 ④5～10月
主体	①②④PTA	主体	①全校児童 ②③児童会・各学級 ④5年生・地域の協力者
回収範囲	①②④真島地区内	栽培場所	①児童玄関 ②③学校花壇・畑 ④学校水田(校地内)
回収後の活用	①②④図書購入費・記念行事用貯金・卒業式関係物品購入	栽培種類	①バンジー  ②バンジー・チューリップ・ホウセンカ・ヒマワリ・オシロイバナ・マリーゴールド・サルビアなど  ③サツマイモ・大豆・ミニトマト・ピーマン・ナスなど ④米
<p><b>緑のカーテン</b></p>		活用方法	①入学式・卒業式、玄関前等の装飾 ②校地内の美化 ③焼き芋大会・学級活動での調理等 ④学級活動での調理活動
内容	2階建て北校舎の南側地面から屋根まで5本ほど縄を張り、それぞれにヘチマを這わせて育てた。つるが屋根の上まで伸びて葉や実が育ち、グリーンカーテンになった。	<p><b>生物の観察・飼育</b></p>	
実施日	5～10月	内容	<input type="checkbox"/> ①動物 <input checked="" type="checkbox"/> ②魚(メダカ) <input type="checkbox"/> ③ホタル <input type="checkbox"/> ④その他
主体	4年児童	実施日	②通年
設置場所	北校舎南側	主体	②全校、5年
感想	夏に大きな葉をつけながらつるが高く伸び、葉や葉、実の影が校舎にかかっていた。ヘチマの伸びや黄色い花、実を観察し、子どもたちが成長を楽しみにしていた。理科の学習とグリーンカーテンの両方で取り組めるいい教材だと感じた。	実施場所	②メダカ池、5年教室
<p><b>総合的な学習の時間での取組</b></p>		実施体制	②メダカ池で1年間、メダカの様子観察(校庭への通り道にある日常的に観察できる)、理科の学習と合わせ、餌や市域環境を考える。
内容	①3年地域特産のりんご・ぶどうの学習 ②5年米作り	<p><b>その他</b></p>	
実施日	①10、11月 ②5～10月	内容	<input checked="" type="checkbox"/> ①環境関連図書を集めたコーナーの設置 <input type="checkbox"/> ②本や紙芝居等の読み聞かせ <input type="checkbox"/> ③その他
主体	①3年生 ②5年生	実施日	①図書館
実施場所	①真島地区内 ②学校水田	主体	①図書館に環境を考えるコーナーを常時設置し、いつでも児童が本を手にとれるようにした。
実施体制	①地域講師の畑を見学し、特産のりんご栽培やぶどう栽培の歴史を学んだり、収穫体験をした。 ②校地内に水田を作り、田植え・稲刈り・脱穀を体験した。脱穀では、地域の方にご協力いただき、千歯抜きなど昔の道具を体験することができた。	実施場所	①高学年中心に環境問題に関心を持つようになった。